

# 製品安全データシート(MSDS)

## 1. 製品名及び会社情報

|       |                            |       |              |
|-------|----------------------------|-------|--------------|
| 製品名   | KDダクト                      |       |              |
| 会社名   | 興和化成株式会社                   |       |              |
| 住所    | 〒470-0162 愛知郡東郷町大字春木字小坂50番 |       |              |
| 担当部門  | 東郷工場 品質保証部                 |       |              |
| 電話番号  | 0561 (38)3015              | FAX番号 | 0561(38)3016 |
| 緊急連絡先 | 本社営業部                      | 電話番号  | 052(821)7710 |
| 発行日   | 2010年2月10日                 |       |              |

## 2. 組成成分情報

|             |                               |  |  |
|-------------|-------------------------------|--|--|
| 単一製品・混合物の種類 | 混合物                           |  |  |
| 化学特性        | ：ポリ塩化ビニルを主成分とする混合物（押出成形品）     |  |  |
| 危険有害成分      | ：PRTR法指定化学物質<br>なし            |  |  |
|             | 労働安全衛生法（57条の2）<br>酸化チタン0.5%以下 |  |  |

## 3. 危険有害性の要約

|          |  |  |  |
|----------|--|--|--|
| 最重要危険有害性 | ：高温で長時間加熱すると塩化水素ガスが発生する。塩化水素ガスを吸引すると、喉、目、鼻を刺激する。多量に吸引すると呼吸困難になる。 |  |  |
| 特定の危険有害性 | ：特になし  |  |  |

## 4. 応急措置

|           |  |  |  |
|-----------|--|--|--|
| 目に入った場合   | ：ダクトの破片が眼球を傷つける場合があるため清浄な水で十分に洗い流す。異常が残る場合眼科医の診断を受ける |  |  |
| 吸入した場合    | ：固体なので吸入の可能性はない。                                     |  |  |
| 皮膚に付着した場合 | ：特に問題ないが、必要なら水で洗う。                                   |  |  |
| 飲み込んだ場合   | ：出来るだけ吐き出し、異常を感じるようであれば医師の診断を受ける。                    |  |  |

## 5. 火災時の措置

|      |  |  |  |
|------|--|--|--|
| 消火剤  | ：多量の水、粉末・炭酸ガス・泡消火剤等  |  |  |
| 消火方法 | ：火元の燃焼源を断ち、一般火災と同じ方法で消火する。<br>塩化水素ガスの発生が考えられるため、有効なマスクを着用する。 |  |  |

## 6. 取り扱い及び保管時の注意

- 取り扱い : 作業エリアには火気を近づけない。加工時、切断時に破片が飛び散る可能性があるため、保護めがねを着用する。
- 安全取り扱い注意事項 : 室温では安定であるが、高温では分解し塩化水素ガスを発生するので過剰な加熱はしない。
- 保管条件 : 高温になる場所と直射日光を避け屋内で常温で保管する。静電気による汚れが付着しやすいので出来るだけダンボール箱等に入れておく。
- 加工条件 : 切断などの加工を施す場合、10℃以上の温度条件で行うことが望ましい。

## 7. 物理的及び化学的性質

- 形状 : コの字型本体及びカバー長さ2m
- 色 : 灰色
- 沸点 : なし
- 融点 : 顕著な融点はない、100～150℃で次第に柔らかくなる。
- 密度 : 1.4～1.5
- 溶解性 : 水には不溶 ほとんどの有機溶剤には不溶であるがケトン類、THF等には溶解もしくは部分溶解する。

8. 廃棄上の注意 : 産業廃棄物として、関係法規に基づき埋め立て処分する。焼却処分する場合、排ガス処理装置付き焼却設備を使用すること。(850℃以上)

## 9. 適用法令

- 消防法 : 該当なし
- PRTTR法 : 該当なし
- 労働安全衛生法 : 組成成分情報の項参照願います
- 毒物及び劇物取締法 : 該当なし

## その他

記載事項は、現時点で入手できる資料・情報・データに基づき作成しておりますが、その内容の厳密性について責任を負うものではありません。また注意事項は通常の取り扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を施してご利用下さい。